

南部片富士湖だより

No. 67 平成23年12月22日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

第2回

四十四田ダム子どもワークショップ 開催！

去る11月27日（日）、昨年に引き続き「第2回 四十四田ダム子どもワークショップ」を開催しました。このワークショップは、水源地域ビジョンのメニューのひとつで、四十四田ダムの水源地域に暮らしている仲間として、同世代の交流や、自分たちの地域の良さを再確認し、他の地域の人たちにも知ってもらうことが目的です。四十四田ダム流域内の4市町村（八幡平市・岩手町・滝沢村・盛岡市）の小学生18名が参加しました。

ワークショップでは、はじめに「四十四田ダムを知ろう!」とダムの役割について学んだ後、実際にダム内部を見学しました。今回初めてダムを見学した児童からは、「ダムの中は初めてで、見学できて良かった」や「ワクワクした」などの感想がありました。

昼食では、「水源地域の味覚を知ろう」と題して地産地消を考えた水源地域で採れる野菜や果物を使った郷土食、ひつつみや漬け物などの水源地域の恵みをみんなで食べました。

その後、自分の地域の魅力や自慢を4市町村ごとに出し合い地域自慢マップをつくりました。出し合った魅力や自慢は、4市町村混同グループで発表され、他地域の”いいところ”を確認しあいました。

今回のワークショップでは、四季それぞれの地域の魅力や自慢などがたくさん発表され、子ども達からは「自分の地域だけでなく他のいいところを知ることができた」や、「他の地域の人たちとふれあえてよかった」など感想がありました。



ダム内部の見学では、漏水量計の説明を聞きました



地域の自慢や魅力を紙に書いてもらいました



地元食材を使用した郷土食を食べました



作成した地域自慢マップ



混同グループごとに発表しました



最後は全員で記念撮影

盛岡地区水質事故対策訓練実施

冬期間に発生する可能性が高い、油類流出事故を想定した訓練を御所ダムを会場に実施しました。

四十四田ダムと御所ダムの職員のほかに工事を担当する建設会社が参加し、手順や資機材の使用方法などを確認しました。

この訓練を通して、いざというときに迅速に行動できるよう、また資機材の保有状況の確認や両ダム間での資材の融通・連携が大事であるなど、再確認をすることができました。

油事故に注意!!

今年は節電の影響もあり、暖房器具は灯油を使用する製品が多いと聞きました。

火災に注意するのはもちろんですが、油類を容器に移す際にはその場を離れない、など注意をお願いします。

油事故を起こさないのはもちろんですが、万が一の時は、すぐ、消防署・警察署・各市町村へ連絡をお願いします。速やかな対応が被害拡大を防ぎます!!



参加者全員による検討会



オイルフェンス設置の訓練状況



オイルフェンス接続訓練状況

流木提供のお知らせ

提供期間◆11月28日(月)～12月28日(水) (土・日・祝日も可能)
無くなり次第終了

午前9時～午後4時 (事前に連絡をお願いします)

提供量◆一人あたり 軽トラック2台分

引渡場所◆流木集積場 (四十四田グランド隣)

- 注意事項
- 積込み・運搬は利用者ご自身でお願いします。
 - 乾燥していないもの(生木等)も含まれているため、すぐに使用できない可能性もあります。
 - 使用は、各家庭でのみとし、第三者への販売・譲渡はしないでください。
 - 流木提供の当日は、作業前にダム管理所にお越しください。



☆ 申込み・問い合わせ先 ☆ (平日 午前9時～午後4時)

四十四田ダム管理所(管理第二課) TEL: 019-643-7972

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/07info/ryuboku/2011/ryubo.html>

編集後記

カレンダーが残り1枚となってから半月以上が過ぎました。新しいカレンダーの準備を進めつつ、今年一年を振り返る回数が増えた気がします。今年、一人一人が色々な事を考えて行動してきた一年だったと思います。「今」を大切にしながら、少しずつ前に進み変わっていくことも大事なのは、と、個人的に思った一年でもありました。

12月にはいり、インフルエンザが流行してきたようです。年末年始のご馳走を美味しく食べれるよう体調管理にも気を付けて、新年を迎えてほしいと思います。(福)

